

The Public Relations Magazine

もろやま

8

No.899

OROYAMA 平成27年8月1日号 (2015年)

広報



特集 伝える

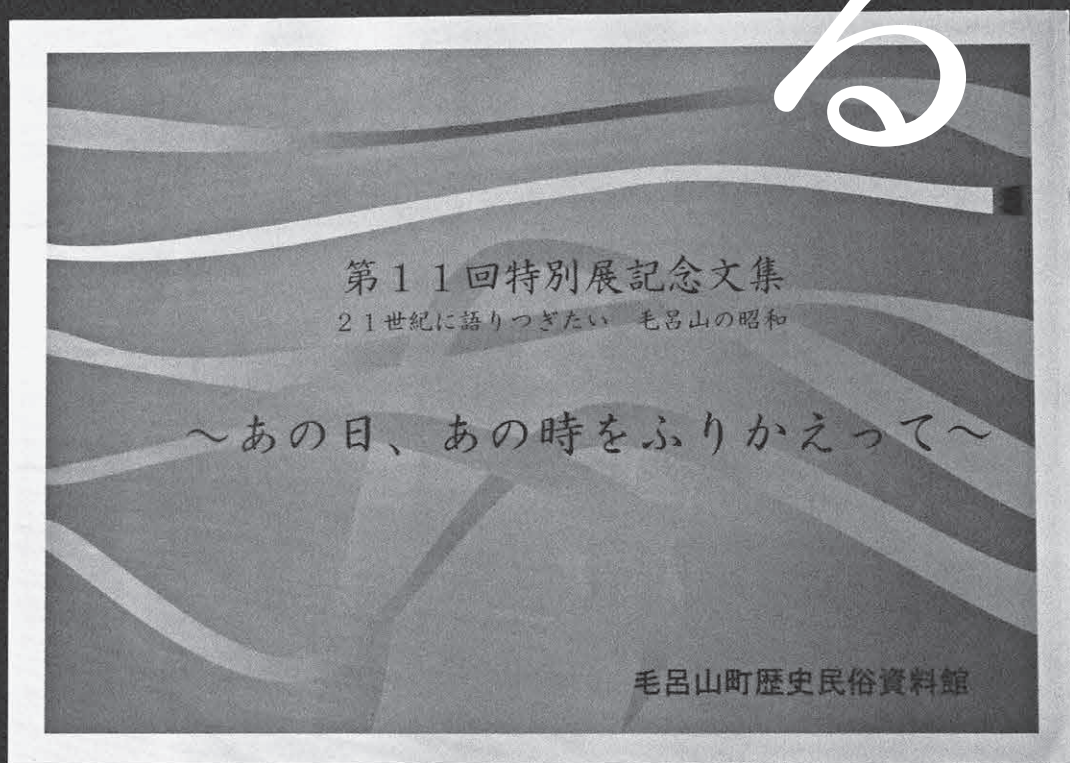
わだいの特選 (滝ノ入特産の里「梅祭り」ほか)

歴史散歩 (戦時中の出来事～木や金属の供出～)

ぼくらのキャンパス (川角小学校)

表紙:「町立保育園のじゃがいも掘り」

伝える



平成12年(2000)10月、毛呂山町歴史民俗資料館において、「21世紀に語りつぎたい 毛呂山の昭和～あの日、あの時をふりかえって～」という特別展を開催しました。この特別展にあたり、歴史民俗資料館では、昭和の時代を生きた人たちの声を後世へと残すための体験手記を公募し、その結果、65人から貴重な体験をつづった手記をいただきました。

体験手記の公募を昭和元年から40年ごろまでと期間を定めて行ったため、文集には、戦前・戦中、戦後の生活などが主に掲載されました。

それから15年の歳月が経ち、今年、戦後70年の年にあたります。

当時、昭和を振り返り、手記を書いた人たちは、その後その内容を、家族や若い人たちに、どのように伝えたのでしょうか。

今回の特集では、手記をお寄せいただいた人を中心に、その後のお話などをお聞きしました。

戦争での体験を本に著すこと で、多くの人に伝える

稲葉さんは国民学校在学中に毛呂山町に疎開。昭和20年3月に自宅のある日本橋に帰宅し、その後まもなく、東京大空襲に遭遇しました。

書いたり、声に出したり
しなければ伝わらない

私には、「学童集団疎開」と「東京大空襲」のことが戦時中の体験として、今も鮮明に心に刻まれています。

私は、その体験をよく息子や孫に話すようにしています。孫がまだ小学生のころ、私が話した毛呂山町への学童集団疎開の話を作文に書いて、学校で褒められたことがあります。そのことを聞いたときに、本当に嬉しかった覚えがあります。息子も私の

ことを喜ばせてくれようと、たまに毛呂山町の方面へ車で連れて行ってくれます。

最近はまだあまり行っていませんが、戦時中の体験を大勢の人の前で話したこともありました。それは、私が学童集団疎開を体験したことや東京大空襲に遭った話を、本にして出版しているからだと思っています。元々物を書くことは好きだったので、またまた知り合いに作家の人がいたため、体験を本にすることになったのです。

私には「何で戦争をするの

か」が分からず、大人という大人にそのことを尋ねた時期がありました。そのうち、戦争に対して、「怒り」のようなものが沸き起こり、それが私の体験を本にすることの原動力になった気がします。

人間の行為として、戦争ほど無駄で愚かな行為はないと考えます。そのことをひとりでも多くの人に分かってもらいたいのです。戦争を体験した人が、その時何を考え、どう行動したかは、体験した人でないと分かりません。それは、書いたり、声に出した

り、「言葉」にしないと、体験したことのない人には、伝わらないと思うのです。私はこれからも、文字や語り言葉を使って、この体験を伝えていきたいと思っています。



稲葉喜久子さん（東京都東久留米市）



稲葉さんの著書
『べったら市』（東銀座出版社 / 右）
『てのひらの記憶』（草土文化 / 左）

自らの体験を講演や記録として残すことで伝える

「あの日、あの時をふりかえって」に体験手記を寄稿した人たち。その後、講演活動を行ったり、自らの体験を記録に残したりと体験を後世に伝えるための活動を行っている人がいます。



近衛歩兵入隊時の神田進さん

戦争は、全ての人が不幸になるだけ

私の軍隊への入隊は、19歳の時で、それから間もなく中国へと出兵する一団に選ばれました。当時は、軍国主義を高揚する教育が行われていたため、当時の私ぐらいの年齢の男性にとって、「日本男子なら、お国のために軍隊へ入る」のは普通のことでした。そのため入隊することは、当たり前だと思っていました。しかし、中国へ出征するとき海上から見た下関港の灯りに「もう、二度と日本に帰れないのだろう」と感慨に浸った思い出があります。

昭和20年8月15日、私は上海の南、呉淞という地にいました。現地では、その時も戦闘が行われていたため、その日にも多くの人が亡くなりましたが、私は残留兵として戦闘に参加していませんでした。玉音放送を耳にすることができました。玉音放送を聞き、連隊長の合図で一斉に武装解除をしたとき、多くの同



神田進さん (毛呂本郷)

胞が涙していたことが印象深くに残っています。

私には兄がいました。兄も出征し、トラック島に出兵していたのですが、運よく復員することができました。兄は几帳面な性格だったため、トラック島での体験を手帳に残していました。その手帳が戦後、話題になり、あちらこちらの戦争展で展示されたことがあります。

私も内地に戻ってから、家族に残すために記憶をたどり、入隊してから復員するまでの記録をつけました。戦争は、全ての人を不幸にするだけです。この事実を、ひとりでも多くの人に知ってもらいたいものです。

戦争の体験は、語るほうにも辛い体験

戦争で悲惨な体験をした者にとって、体験の話をするのは、辛く苦しいことでした。私も長らく教員生活を送りましたが、その間生徒に對し、戦時中の体験を話すことはありませんでした。

定年してからしばらくしたころ、新聞を読んでいると、

ふとある記事に目が留まりました。それは大阪の出版社社長の戦争に関わる話でした。その社長は、「戦争の記憶を風化させたくない。そのために、体験者から手記をお寄せいただき証言集として出版し続ける」とのことでした。その内容に深く感銘を受け、私の体験が役立つのならと思

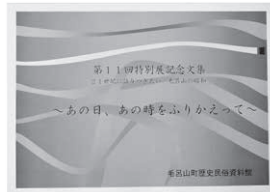
い、その会社に連絡をし、原稿を送りました。結果、私の証言は、本に掲載されました。それから、私にとって辛い体験であっても、それが必要とされるのであれば、伝えていく必要があると思ひ、講演活動を始めました。



荻原寛治さん (玉林寺)

私は、父の仕事の関係上、戦時中、フィリピンで暮らしていました。昭和20年4月米軍のフィリピン上陸から、12月の引き揚げまで、とても過酷な生活を強いられました。明日生きていられるか分からないなか、死体やけが人が横たわる場所を家族と逃げ回ったこと。長兄・次兄・弟・母親が戦争の犠牲になったことなどが私の体験です。

これまで13回の講演を行ってきました。私の体験を聞いた人たちが、「生」に対する意味や価値、そして尊敬を感じ取ってもらえれば、嬉しく思います。これからも依頼があれば、この活動を続けていきたいと思ひます。



伝えることの必要性を実感した出来事

当時、私は八高線の高麗川駅から、人間の軍需工場に通っていました。日高には高萩飛行場、入間には豊岡陸軍航空士官学校があったため、よく空襲に遭いました。その度に防空壕に逃げましたが、なかには逃げきれず跳弾に背中を貫通された子もいました。私の夫も徴兵されたのですが、農家の長男だったこともあり、内地に在るうちに終戦を迎えたようです。しかし、夫も私と結婚してから8年後、35歳で他界します。それから苦労を重ね、3人の子どもたちを育てながら、家と畑を守ってきました。

実は、この事は家族内ではあまり話していません。何かしらの戦争の記録を残したいと思ひ、太平洋戦争のDVDを購入したのですが、見ていません。息子も戦時中の話を、あえて聞かないようにしているのかもしれない。私自身も口で話しただけでは、辛さ



岸久子さん (川角)

や悲しさを伝えきれないものだと思ひ、特に話さないようにしていました。3年ほど前、当時の川角小学校の校長先生から戦時中の体験を子どもたちに話してほしいと依頼がありました。独りでは心もとなかったため、友人2人とつしよに話させてもらいました。子どもたちがどこまで理解してくれたのか、分かりませんが、校長先生が「聞いたことが分からなくても、このことは子どもたちにとって、とても貴重な経験になった」と話してくれたことが、印象的でした。今後機会があったら、話したいと思ひます。

家族が体験した記憶を受けつぎ、次の世代へと伝える

体験手記を寄稿していただいた人たちのご家族として、自分や自分の家族が体験した出来事を、次の世代へと伝えていかなければいけないと考えている人たちがいます。



木村弘代さんの父・木村富次郎さんの出征時の写真
(写真右が木村弘代さん)

苦勞した体験こそ、語りつがなければならぬ

私の父・富次郎は、背が高く、とても几帳面な人でした。父に対する思い出といえ、皇居の二重橋に連れて行ってもらったことが、楽しかったこととして、今も心に残っています。そんな父も私が小学4年生の時に、戦死しました。昭和18年11月に徴兵され、坂戸境に母・なかと見送りに行ったときに「年寄りと病人を置いていくから、よろしく頼む」と言われた時には、子どもながらに胸がつまり、泣いてしまいました。

私の家は、非農家であったため、戦後の食糧難の時代はとて苦しい思いをしました。そんな家計を支えてくれたのが、母でした。私の家は、たばこ屋ですが、祖父の代から餅菓子も製造、販売していました。終戦後、母はそれを継ぎ、昼に作った餅菓子を夜上野まで売りに行き、朝返ってくるという生活を2年ほど続け、わずかなお金を稼いで



木村弘代さん (苦林)

きてくれました。私も子どもながらに、母に苦勞をかけたせないようにと、少しでも家の手伝いをするようにしていました。

時代は移り変わっていくものですが、飽食の時代になり、物のありがたみを分らない人が多くなってしまうように感じます。また、人を思いやる気持ちも薄れてしまったようにも感じます。戦中戦後の話は、家でもあまりしていません。物のない時代に苦勞をした私の母や私の記憶、そして助け合わなければ生きていけなかったころの体験は、語りついでいかなければならないのだと思います。

自分から積極的に知る努力が必要

歴史民俗資料館の体験手記に寄稿したのは、私の父・福田三二です。父が寄稿した内容は、二人の兄の事でした。父は7人兄弟の7人目で、兄が二人いました。末っ子であつた父は、兄たちから特に可愛がられていたようです。そんな父の兄たちも戦争で命を落としました。戦後兄たちの事を幾度も懐かしそうに語っていた父のことを、今でもよく覚えています。

父が亡くなる少し前、花嫁人形2体を神社に奉納していました。私の問いかけに父は、「兄たちは、人生の一番楽しい時期を知らずに戦争で亡くなってしまった。あの世で夫婦で幸せに暮らしてほしい」と話してくれました。それから数日後、夢枕に立った両親から「よいことをしてくれ」と褒められたことを嬉しそうに語っていました。父は、兄たち2人をずっと不憫（ふびん）に感じていたのでしょう。戦争は、

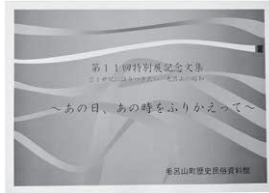
残された人の心にも深い傷跡を残すものだと感じた出来事でした。

その父もすでに他界しました。戦争が終わって70年が経過し、戦争に行つた人の体験や、戦後を生きた人の経験を聞く機会も減ってきてしまつていきます。

戦争体験者のなかには、その辛さゆえ、口にしない人もいます。しかし、私たちには、そのような体験を知る義務があると思います。聞く機会がなかったから知らないとか、悲惨すぎて聞きたくないとかではなく、自らが積極的に本などをとおして学び、各々が記憶に刻んでおく必要があるのではないのでしょうか。



山崎綾子さん（市場）



「伝える」ことの大切さと難しさを痛感

父・廣己（ひろみ）は、極寒の満州での強烈な体験を折に触れてよく話していました。子ども心にはまたその話かという思いでしたが、大人になるにつれ、大きな歴史の動きの中で過ごした激動の人生だったんだなという認識が変わっていきました。

真冬には凍傷にかからないように外から家の中に入るときは耳をはじめ手足全体をよくマツサージしたこと。夜間の立哨（りつしょう）は何が起るかわからない不安でいっぱいだったこと。宮古島へ船で移動する途中、潜水艦に発見され魚雷を受けるも命中せず、それで爆発し難を逃れたこと。着いた宮古島で飛行場づくりの日々を送り、そこで終戦を迎え武装解除になったこと。捕虜として1年間、沖縄で過ごし、嘉手納（かてな）基地の建設や牧港（まきみなと）の整備などの労働をさせられたこと。監視の銃口が向けられ、撃たれて殺された仲間が

いたことなど、多くの話を聞きました。

戦後70年の節目にあたり、あらためて「伝える」ことの大切さと難しさを感じています。機をとらえて意識的に取り組まないといけない、なし崩しに終わってしまうかもしれない。妻には、父の話はしているのですが、子どもたちにはあまり話していません。いつの日か機会を見つけて子どもたちにも父の残した文集を読んでもらい、間接的ながら戦争体験を伝えていきたいと思っています。家族に対して、伝承していく働きかけが必要であることを痛感するとともに、今後の課題を感じています。



西川正己さん（葛貫）

絵画をとおし、原爆や戦争が どういふものなのかを伝える

丸木位里・俊夫妻が、原爆投下後の惨状と多くの被爆者の記憶を描いた『原爆の図』が本年6月から、アメリカで展示されています。

戦争や原爆の体験を聞く ことで、今を考える

丸木夫妻は、後世の人に、決して原爆のような惨劇を体験してもらいたくないと考えて『原爆の図』を残したのでしよう。

戦争の記憶や体験を語りつぎ、伝えることは重要なことだと思いますが、同時に、記憶を引きつぐことの難しさも実感しています。実際に体験すればよく分かるけれども、そのときには多くの人が亡くなっています。爆心地で一瞬

にして亡くなっていった人たちの体験は、私たちには知ることができません。丸木夫妻もその難しさは、分かっていたのではないかと思えます。それでも描かずにはいられない思いに突き動かされて、『原爆の図』を描いたのです。

ぜひ皆さんには、『原爆の図』を見に来ていただきたいと思えます。実際に絵を体感し、原爆によって傷つき辛い思いをした人たちの「痛み」に想像力を広げていただければと思います。『原爆の図』には、あの時代を生き、死ん

でいった人たちの、悲しみや苦しみ、そして願いや願望、愛情など、様々な感情と記憶が注ぎ込まれています。ご覧いただくことで、きっと何か心に響くものがあるはずです。

人の命には限りがあり、いつか原爆や戦争を体験した人がいなくなる時代が来ることでしよう。たとえ困難であつたとしても、戦争の記憶を語りつぎ、世代を超えて伝え残すことは、大切な試みだと思えます。それは単に歴史の事実を知るだけでなく、今の

時代、そしてこれから先の未来を生きる人たちが、命というものをどうとらえ、どのように生きていくのかを考えるための道標になると信じています。



おかむらゆきのり
岡村幸宣さん（丸木美術館学芸員）



「原爆の図 丸木美術館」
（東松山市下唐子）
1950年から丸木位里・俊夫妻が描いた『原爆の図』を誰もが、ここに来ればみられるようにと、1967年に作った美術館。



原爆の図 第5部《少年少女》1951年 丸木位里・丸木俊

毎年、8月になると戦争を取り上げた新聞記事やテレビ番組を目にする機会が増えます。その様な記事や番組を見ることができません。また、毛呂山町歴史民俗資料館や原爆の図 丸木美術館でも戦争のことを学ぶことができます。

辛い記憶と悲惨な体験を私たちの心に刻み込んだ戦争。戦後70年が経過し、その記憶や体験も薄れつつあります。戦争の体験は、体験した人でないと分かりません。しかし、その記憶を伝えようとしている人がいます。

物事を「伝える」ためには、伝えられる側が積極的に聞くという意思を持っていないと伝わらないものです。戦争という辛い記憶と悲惨な体験を後世に「伝える」ためには、伝えられる側の人たちの努力も不可欠なのです。

1

毛呂山町菊花会主催「菊苗配布」
番きれいに咲く苗はどれ？



6月18日、役場で町の花“菊”の苗を無料配布しました。多くの方が「毎年ここで買った苗を咲かせるのが楽しみ」と、菊花会に相談しながら苗を選んでいました。

青

滝ノ入特産の里「梅祭り」
いけど香りはあま〜い



6月20日、21日に、滝ノ入特産の里で梅祭りが開催されました。きれいな青梅がところ狭くと並べられ、梅干しや梅酒にするために多くの方が地元産の梅を買いに来ました。

有

越辺川・高麗川水害予防組合「水防演習」
事には水防団に早変わり



6月21日、坂戸市内で水防演習が行われました。毛呂山消防団も水防団として参加し、台風での増水を想定した高麗川に、様々な工法で立ち向かいました。

ふ

町立保育園じゃがいも掘り
わふわの土で宝さがし



6月24日、大類地内で保育園児のじゃがいも掘りがありました。町の農業塾で育てた畑で園児たちは勢いよく素手で土を掘り、皆で山もりの収穫を喜びました。

2

「もろ丸くん商品券」即日完売！
万セットがあっという間に!?



7月4日に、プレミアム商品券「もろ丸くん商品券」が発売されました。販売会場のウイズもろやまには朝から長蛇の列ができ、商品券はその日の午後に完売しました。

幻

ホタルが舞う里山
想的な自然の灯りたち



6月上旬から、滝ノ入、大谷木地区などでホタル舞う景色が見られました。毛呂山町の豊かな自然の中、暗闇に浮かぶほのかな灯りを楽しむことができました。

ばぶよち ぴょん!

～子育て支援のページ～
Vol.15

今回は「毛呂山町児童館」を紹介します。児童館は、川角中学校の向かいにある、ピンク色の建物です。卓球やトランポリンがあるので、雨の日も子どもたちが遊べます。もちろん外用の遊具もたくさん！毎月、幼児や小学生向けのイベントをたくさん開催しています。

あそびに
きてね



遠足に行ったり
もします



人気のトランポリン



おもちゃもたくさん



外の遊具も充実



幼児クラブ

対 3～4歳児と保護者
室内あそびや読み聞かせなど



ぴょんぴょん広場

対 2歳児（前後）と保護者
体操や工作、体育あそびなど

場 / 川角 449-4 日 / 平日 9:30～12:00、13:00～17:30 問 / ☎(295)4111
※イベントや幼児クラブなどの開催日は、広報もろやまの「子ども広場」コーナーや、毛呂山町 HP 子育て支援のページ（[毛呂山町 子育て支援](#)）をご覧ください。

みんなの 声

- ・子どもがトランポリンを気に入っていて、いつも遊んでいます(1・3歳児ママ)
- ・小さい子どもといっしょに行けるバス遠足や運動会などのイベントがあって、子どもも大人も楽しめます(4歳児ママ)
- ・家庭ではなかなか出来ない工作が楽しめます(2歳児ママ)



毛呂山歴史散歩 第255回 戦時中の出来事 木や金属の供出

太平洋戦争終盤、日本は、武器の生産に必要な資材、特に金属や木材などを集めるため、国民から様々な物品を回収しました。

昭和16年(1941)に『金属類回収令』が施行され、「家庭鋳脈」を文句に、火鉢や鉄瓶、お釜、おもちゃ、時計の鎖、煙管、バックルなどの家庭用品から官公庁の門扉や鉄柵、寺院の梵鐘など、ありとあらゆるものが回収されました。なかには、線路が回収されて単線化した路線もあります。

毛呂山町でも、延命寺(下川原)の梵鐘をはじめ、数多くの金属製品が回収されました。

また、切迫した軍船不足を補うために木造船を増産しようと、昭和18年(1943)に『木造船建造緊急方策

要綱』が策定され、国民は木材の供出をも迫られました。県内でも、ケヤキ、カシ、マツ、スギ、ヒノキ、ヒバ、モミ、ツガが、山林だけではなく屋敷林などからも供出されました。

当時の毛呂山町長、平山庫治も、自らの屋敷に立ち並ぶ樹齢300年といわれたケヤキ林を伐採し、率先して供出に協力しました。

しかし、戦争のためとはいえ、家を見守りつづけてきた木々を切り倒してしまうのは忍びないことでした。平山庫治もその一人で、写真を撮ったり、画家を招くことで、消え行く風景を残そうとしたそうです。

戦争は、人の生命だけでなく、日々の生活や思い出までを破壊します。今年には太平洋戦争が終結して70年。戦争が無かったら、現在の毛呂山町の風景も、少し違ったのでしょうか。



金の売却を推奨するポスター
(昭和14年(1939)発行)

インフォメーション

毛呂山町役場（中央2-1）

☎049(295)2112

FAX049(295)0771

HP <http://www.town.moroyama.saitama.jp>



公共施設電話案内

- 図書館 ☎(295) 1015
- 中央公民館 ☎(294) 1250
- 東公民館 ☎(295) 2277
- 歴史民俗資料館 ☎(295) 8282
- 総合公園体育館 ☎(294) 7179
- 保健センター ☎(294) 5511
- ウイズもろやま、社会福祉協議会 ☎(295) 3111、FAX(295) 7258

- | | |
|----------------|-------------|
| 日……日時 | 場……場所 |
| 定……定員 | 対……対象者 |
| 料……料金、費用 | FAX……ファクス番号 |
| 申……申込み | 問……問合せ先 |
| ☎……電話番号 | |
| E……電子メールアドレス | |
| HP……ホームページアドレス | |

電子申請用QRコード



毎月1回、日曜日に
納税相談・納入窓口を開設しています

8月30日(日)午前9時～午後3時

納税または保険料の納入、相談、口座振替の申込み（通帳と銀行届出印が必要）

税金

休日納税相談窓口

場・問 税務課納税係 ☎内線193・194

介護保険料・後期高齢者医療保険料

休日納入窓口

場・問 高齢者支援課医療保険料係 ☎内線158

お知らせ

大類ソフトボールパークで国体予選を開催

第70回国民体育大会の予選として、関東ブロック大会が6月から12月にかけて県内で行われています。

毛呂山町でも、大類ソフトボールパークで「成年女子ソフトボール競技」が開催されます。

1都7県の代表が集まり、国体に出場する2チームを決める戦いです。どなたでも観戦できますので、ぜひ全国し

ベルの女子ソフトボール競技をお楽しみください。

☎ 8月22日(土)午前9時～午後4時ごろ、23日(日)午前9時～正午ごろ、24日(月)午前9時～10時ごろ

※第1代表決定戦は23日(日)、第2代表決定戦は24日(月)に行われます。

場 大類ソフトボールパーク A・B面

※トーナメント表は、埼玉県ソフトボール協会ホームページ(<http://www.saitama-sft.com/>)でご覧いただけます。

問 教育委員会スポーツ振興課（総合公園体育館内） ☎294-7101

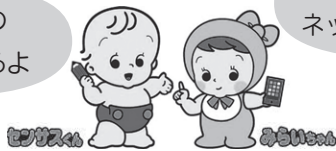
5年に1度の国勢調査！

国勢調査は、平成27年10月1日現在の日本に住むすべての人と世帯を対象とした、国で最も重要な統計調査です。

国勢調査のデータは、世帯や人口を明らかにし、さまざまな施策や民間でも使われます。特に人口データは、選挙区の区割りや、地方交付税の算定基準などにも使われ、毛呂山町と皆さんの生活にも関わる貴重なデータです。

今回の調査から、パソコンやスマートフォンによる「インターネット回答」ができるようになりました。9月上旬から、国勢調査員が皆さんのお宅を訪問しますので、調査へのご協力をお願いいたします。

調査票での回答もできるよ



簡単、便利なインターネット回答をしよう

問 役場企画財政課企画係 ☎(295)2112内線323

消防職員を騙った詐欺にご注意

消防職員を名乗る手口の詐欺被害が発生しています

(手口の例) 消防組合の職員だと名乗る2人組が「消火器や住宅用火災警報器の点検に来た」と言って、強引に家の中へ押し入って来た。1人の対応をしている間に、もう1人に家の中を物色されてしまった。

消防署では、消火器や住宅用火災警報器の販売・点検は行いません。不審に思ったときは、警察や消防署にご連絡ください。

また、不審者の特徴や車のナンバーなどの情報提供にご協力をお願いします。



西入間警察署 ☎ (284) 0110

西入間広域消防組合 ☎ (295) 0119

毛呂山町農業委員会委員

農業委員会は、農地などの利用関係の調査や、自作農の創設維持など、農業全般にわたる問題を総合的に解決することを目的とした機関です。平成27年4月に執行された選挙などで、11人の委員が決まりました。

選挙による委員(敬称略)

小高颯作(大谷木)、皆川徳一(下川原)、初野健一(滝ノ入/会長代理)、吉田忠幸(苦林)、小峯謙一(沢田)、清水逸司(川角)、福田敬(長)

瀬1区)

選任による委員(敬称略)

波田二三雄(農業協同組合/会長)、関口隆(土地改良区)、渡邊五十男(農業共済組合)、村田忠次郎(議会)任期 平成30年5月2日まで

☎ 農業委員会事務局 ☎ 内線 178

公共下水道排水設備工事責任技術者共通試験

受験資格 次の①②③いずれかに該当または順ずる人

①高等学校の土木工学科または相当する課程を修了し

て卒業した、②高等学校卒業後、排水設備工事などの設計または施工に関し、1年以上の実務経験を有する、③排水設備工事などの設計または施工に関し、2年以上の実務経験を有する

試験日 11月1日(日)

☎ 埼玉工業大学(深谷市)受験料 1万円

☎ 8月10日(月)~9月18日(金)に郵送で申込み

※受験案内は、8月10日(月)から問合せ先で配布します。

☎ 毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合 ☎ 294-9333

「児童手当現況届」忘れずに提出を

児童手当を受給している人は、毎年「現況届」の提出が必要で、この届出は、毎年6月1日時点の、前年の所得や養育状況などを確認するものです。

引き続き6月分以降の手当を受給するために必要ですので、忘れずに提出してください。

☎ 役場子ども課児童係 ☎ 内線 113・114

優良運転者を表彰します

☎ 次の①・②いずれにも該当する人 ①西入間交通安全協会員または旧越生交通安全協会員、②過去5年以上無事故・無違反で、他の運転者の模範となる人

☎ 9月15日(火)までに西入間交通安全協会(西入間警察署内) ☎ 289-0202

③無事故・無違反証明書代630円を持参して申込み

予防接種の受け忘れはありませんか?

お子さんを感じ症から守る予防接種は、接種対象年齢を過ぎてしまうと、公費(無料)で受けられなくなります。母子手帳で、受け忘れがないかご確認ください。

特に、日本脳炎予防接種や、麻しん・風しん(MR)予防接種、一種混合予防接種の受け忘れが多くありますので、ご注意ください。

※接種スケジュールなどは、左記にお問い合わせください。

☎ 保健センター ☎ 294-5511

学びたい

「読み聞かせ ボランティア養成講座」

日 9月9日(水)午前10時～正午
講師 中田逸子さん(埼玉県立図書館おはなしボランティア指導者)

場 図書館2階視聴覚室

内容 読み聞かせの基本、絵本の選び方ほか

宛 町内在住・在勤・在学中
読み聞かせの初心者

定 先着20人

申・問 8月19日(水)から図書館☎295-1015で受付(電話可)

高齢運転者の『シルバー・ ドライバー・ドック』

高齢運転者向けの講習です。運転技術やマナーを再確認しませんか。

なお、高齢者講習制度(70歳以上の免許更新時に受ける講習)ではありません。

日 9月9日(水)、23日(祝)午後1時40分～4時40分(午後1時30分集合)

場 越生自動車学校
宛 普通一種自動車免許以上を有し、運転に支障のない65歳以上の人

定 各回10人程度

料 無料

申・問 実施の7日前までに役場生活環境課交通防犯係☎内線213へ申込み(電話可)

55歳からの 『大学開放授業』

在学生といっしょに様々な分野の授業に参加しませんか。各大学で経済政策、政治学、社会福祉、語学など様々な授業を開放しています。

授業期間 大学ごとに10月～平成28年2月ごろ

宛 県内在住の55歳以上の人

場 埼玉大学、城西大学、東京電気大学など県内16大学、都内1大学

料 1科目あたり1万円程度
※詳しくは埼玉県ホームページ(☎<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0603/4-tikarento.html>)をご覧ください。

問 埼玉県高齢者福祉課☎048-830-3263

『上級救命講習』

普通救命講習の内容(止血法やAEDの使い方)に加えて、外傷の応急手当や搬送法などを学びます。

なお、原則として普通救命講習修了者がステップアップを図る内容です。

日 9月20日(日)午前9時～午後5時

場 消防署

定 先着20人

料 200円(テキスト代)
※講習終了後に、修了証を交付します。

申・問 8月31日(月)までに、西入間広域消防組合☎295-0119へ申込み

ご参加を

『求人企業合同面接会』

県内企業が多数参加予定です。採用担当者と直接話してみましよう。

日 8月21日(金)午後1時～4時(正午～午後3時30分受付)

場 大宮ソニックスティピル
宛 平成28年3月に大学、短大、専門学校を卒業見込み

または1～3年の既卒の人
持ち物 履歴書複数枚

料 無料

申 不要

※入退場自由。

※参加企業は埼玉県雇用対策協議会ホームページ(☎<http://www.kotaiyou-satama.ne.jp/>)に掲載します。

『ヒューマンフエスタ 2015 in 川越』

日 8月27日(休)午前10時～午後3時30分

場 ウェスタ川越

内容 菊池桃子さん(女優・戸板女子短期大学客員教授)による人権講演会、南古谷ウインドオーケストラによる演奏、人権作文の表彰発表、人権メッセージ



菊池桃子さん

料 無料

申 不要。先着順

問 埼玉県人権推進課☎048-830-2255

受賞おめでとうございます

- 春の叙勲 旭日重光章～私学振興功勞～
丸木 清浩さん(毛呂本郷)
- 全国町村議会議長会表彰
岡部 和雄さん(毛呂本郷)
岡野 勉さん(西大久保)
- 埼玉県町村議会議長会表彰
岡野 勉さん(西大久保)
- 関東スポーツ推進委員協議会表彰
毛須 加代子さん(市場)
- 埼玉県スポーツ推進委員協議会～功勞賞～
弓田 貴之さん(川角)

※カッコ内は行政区です。
※平成27年1月1日から6月30日までの間に国や県から表彰を受けた人で、特に町などを通じて申請手続きを行った人を掲載しています。

地元商店による出店などが盛りだくさん！
**サマーフェスティバル
もろやま**

日にち 8月29日(土) 場所 総合公園

第1部		午後4時～6時30分 よさこい、民謡
第2部		午後7時～9時ごろ 花火大会

❗ 会場には駐車場がありません。「埼玉医科大学小田谷駐車場」または「武州長瀬駅南口ロータリー」から、無料シャトルバスをご利用ください。

問合せ サマーフェスティバル実行委員会(毛呂山町商工会内)☎(294)1545

「毛呂山町地域防災計画」改定
一部地区の避難所などが変わりました

町では、町民皆さんの生命、身体、財産を災害から守るため、「毛呂山町地域防災計画」を定めています。

この地域防災計画を、一部改定しました。

主な変更内容は、次の3点です。

1 避難行動要支援者対策の項目ができました

災害発生時の避難に特に支援が必要な人の名簿を作り、その取り扱い方法などを定めました。

通常時は役場で名簿を保管し、災害時には警察・消防などに名簿を提供します。

2 「土砂災害警戒区域」および「土砂災害特別警戒区域」を追加しました

土砂災害警戒区域および土砂災害特別警戒区域の指定が完了しました。そのため、新たに追加された箇所(毛呂本郷、小田谷、阿諏訪、滝ノ入地区の一部)を記載しました。

変更のあった地区および避難所

地区	変更前	変更後
滝ノ入、阿諏訪	山根荘	風水害時のみ「第2光の家」(阿諏訪100-1) それ以外は「ウイズもろやま」
下川原、学園台、角木団地、日化団地	埼玉平成高等学校	「光山小学校」
町内全域		どなたでも「埼玉平成高等学校」に避難できるようになりました

3 避難所を一部変更しました

※新しい地域防災計画は、役場3階総務課、図書館または町ホームページでご覧いただけます。

☎ 役場総務課消防防災係
内線311・313

スマートフォン・タブレット向けに
町の情報を配信しています

LINE@
毛呂山町公式アカウント



！ 広報紙
広報紙配信専用アプリ



詳しくは、QRコードからご案内ページをご覧ください。
問合せ 役場秘書広報課☎(295)2112内線332



電気柵事故に注意!!

7月に静岡県で鳥獣による農作物被害を防止するために設置していた電気柵で、感電死亡事故が発生しました。電気柵を設置している人は、感電防止措置の確認や機械の点検を実施して、感電防止策を講じてください。

☎ 役場産業振興課農林係☎(295)2112内線172

募集します

町税徴収事務嘱託員募集

勤務内容 電話による町税納付勧奨および内部事務

募集人数 1人

応募資格 普通自動車運転免許を有し、パソコン操作に慣れている人

勤務日時 週2日、午前8時30分～午後5時15分

賃金 月額5万7000円

採用予定 9月1日(火)

応募方法 8月5日(水)～12日(水)に履歴書(写真貼付)を

役場税務課納税係へ提出(郵送可)

※履歴書は返却しません。

問 役場税務課納税係 ☎内線108

「交通指導員」募集

勤務内容 児童・生徒の登下校時の立哨指導

募集人数 若干名

応募資格 次の①～③全てに該当する人

①町内在住、

②20歳以上65歳未満、

③交通安全に熱意があり、健康

な人

勤務日時 授業のある日の午前1時間および午後1時間30分程度

賃金 時給1500円

採用予定 8月31日(月)

応募方法 8月14日(金)までに

履歴書(写真貼付)を役場生活環境課交通防犯係へ提出(郵送可)

問 役場生活環境課交通防犯係 ☎内線213

自衛官採用試験

募集職種 ①一般曹候補生、②自衛官候補生、③航空学生

応募資格 ①・②18歳以上27歳未満、③高校卒業(見込)

④以上21歳未満

応募締切 9月8日(火)(必着)

【採用説明会】
8月8日(土)午後1時～4時35分

場 ウェスタ川越

内容 現役自衛官による説明や質疑応答(約40分)

※詳しくは、自衛隊埼玉地方協力本部ホームページ

(<http://www.mod.go.jp/pcoc/saitama/>)をご覧ください。

問 自衛隊埼玉地方協力本部入間地域事務所 ☎04-1923-4691

「緑のカーテン」の写真・エピソード募集

ゴーヤ・朝顔などのつる性の植物を、窓際でカーテンのように育てる「緑のカーテン」には、室温の上昇を抑えるだけでなく、節電や省エネ効果があります。

町では、皆さんのご自宅や職場に設置している緑のカーテンを、ホームページなどで紹介したいと考えています。ぜひ、ご応募ください。



泉野小学校 (平成26年撮影)

問 町内在住、在学、在勤の人

募集締切 9月30日(水)

応募方法 応募用紙に必要事項を記入し、写真を添付して生活環境課へ申込み(郵送可)

※応募用紙は、役場2階生活環境課、中央公民館、東公民館で配布しているほか、ホームページからもダウンロードできます。

問 役場生活環境課環境係 ☎内線211

第45回 芸能発表会



毛呂山町に在住、在勤の皆さんが、日ごろの練習の成果をステージで発表します。

カラオケ、舞踊、楽器演奏、フラダンスなど、バラエティにとんだ演目が盛りたくさん。皆さんお誘い合わせのうえ、ご来場ください。

日時 9月6日(日)

9:45～15:00ごろ

場所 ウィズもろやま

料金 無料

問合せ 中央公民館

☎(294)1250



親子のためのクラシックコンサート 音楽の絵本 エレガンス



オカピ、ライオンなどの希少動物や、かわいいウサギたちが織り成す不思議なクラシックコンサートです。明るい曲、楽しい曲が盛りたくさん! ぜひ、ご家族でお楽しみください。

日時 10月25日(日)

13:30開場 14:00開演

場所 ウィズもろやま

出演 金管五重奏「ズーラシアンブラス」
バイオリンとピアノ「弦うさぎ」

料金(全席指定) 大人/1,000円

子ども(3歳以上小学生以下)/800円

※0歳から入場できます。3歳未満は無料、ただし座席を利用する場合はチケットが必要です。

※チケットは8月1日(出)からウィズもろやま窓口で発売中です。

問合せ ウィズもろやま ☎(295)3111



ご相談を

「総合相談センター」

出張相談会（無料）

☎ 8月5日(水)、9月2日(水)、
10月7日(水)、11月4日(水)午
後1時30分～4時30分

☒ 日高市文化体育館ひだか
アリーナ

☒ 相談方法 面談（1組1時間）
相談内容 相続、遺言、登記、
債務整理、成年後見、不動
産の名義変更など

☒ 事前に予約専門電話☎0
48-8338-7472へ
要予約

☒ 埼玉司法書士会☎048
-8003-7001

「障害年金講演会 ・個別相談会」

社会保険労務士が、障害年
金に関する無料講演、相談会
を行います。

☎ 8月30日(日)①午後1時30
分～2時20分、②午後2時
30分～4時

☒ 日高市文化体育館ひだか
アリーナ

☒ 障害（身体、精神）のあ

る人やその家族など

内容 ①講演会、②相談会

☒ 事前に電話・フアク

ス、または当日会場で社会
保険労務士年金サポート会
☎04-2949-150
7、FAX04-2947-4
015 渡部へ申込み

「全国一斉生活保護 110番」

☎ 9月6日(日)午後1時～4時

☒ 相談電話 ☎0120-05
2-0888（通話料無料、
当日のみ通話可能）

☒ 埼玉青年司法書士協議会
石山司法書士☎048-4
86-9473

埼玉県住宅相談窓口

☎ 毎日午前10時～午後7時
※年末年始を除く。

☒ JR大宮駅コンコース西
口埼玉県住宅供給公社「住
まい相談プラザ」

内容 リフォームやマンシヨ
ン管理、法律などの住宅に
関する無料相談（専門相談
は予約制）

☒ 相談方法 面談または電話
埼玉県住宅相談窓☎0
48-658-3017

レインボー情報

日高市栗料理レシピコンテスト

日高市の特産品「栗」を使
ったレシピを募集します。

10月3日(土)に巾着田で開催
する、投票式コンテストで決
まる最優秀賞には、賞金10万
円を贈呈！

☒ 次の①～④全てに該当す
る事業者 ①日高市または
近隣市町に事業所を有し店
頭販売を行っていること、

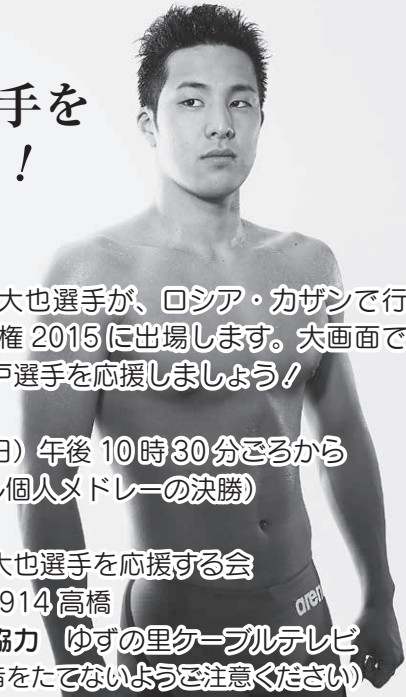
②栗を使用した和・洋菓子
またはパンのレシピである
こと、③コンテスト終了後
に自社で店頭販売できるこ
と、④他のコンテストなど
に未発表で商品化されてい
ないレシピであること

応募期限 8月31日(月)必着
※詳しくは、日高市ホームペ
ージ(<http://www.city.hidaka.saitama.lg.jp>)をご覧ください。

☒ 日高市栗料理レシピコン
テスト実行委員会事務局
(日高市産業振興課内) ☎
042-989-2111

世界水泳選手権パブリックビューイング開催

せとだいや 瀬戸大也選手を 応援しよう！



毛呂山町出身の瀬戸大也選手が、ロシア・カザンで行
われる世界水泳選手権 2015 に出場します。大画面で
試合を見ながら、瀬戸選手を応援しましょう！

日時 8月9日(日) 午後10時30分ごろから
(400メートル個人メドレーの決勝)

場所 中央公民館

主催・問合せ 瀬戸大也選手を応援する会

☎090(3219)2914 高橋

後援 毛呂山町 協力 ゆずの里ケーブルテレビ
(開催は深夜のため騒音をたてないようにご注意ください)

生涯学習ボランティア 人材バンク制度



「毛呂山町生涯学習ボランティア人材バンク」は、技術、
技能、特技を持つ皆さんを、講師や協力者として紹介
する制度です。今まで多くの皆さんに、学校や自治会、
町の講座などで活躍していただいています。ぜひ、ご
登録・ご利用ください。

登録条件 町内在住で、趣味、芸術、語学、スポーツ、
健康などの分野で、地域や学校の活動を指導（支援・
協力）していただける個人および団体（資格の有無
は問いません）

利用条件 町内の自治会、子ども会などの団体が地域
で主催する学習会やイベント

申込み・問合せ 教育委員会生涯学習課学習支援係☎
(295) 2112 内線 521

情報交換

「第9回彫刻教室」

(石ころアート)

石ころに絵を描いてみよう！ まったく違うものになるかも？

小学生以上ならごなたでも参加できる講座です。芸大出身の先生が指導します。

■/8月29日(土)午後1時〜4時
 場/三和タジマ工場内(川角484) 料/材料費500円 申・固/三和タジマ(株)☎03-5954-5806
 6イコダ、294-1221 小林

「町民卓球大会」

(シングルス)

■/9月6日(日)午前9時開会式 場/総合公園体育館 刈
 /次の①〜②いずれかに該当する人 ①町内在住・在勤・在学、②毛呂山町卓球連盟の加入者(審判ができる人)
 種目/①Aランク男子の部・女子の部(上級者)、②Bランク男子の部・女子の部(中級者)、③Cランク男子の部

女子の部(初心者)、(リーグ戦の後、上位・下位グループに分けてトーナメントを行います) 試合方式/11本5ゲームマッチ 使用球/硬式40mmプラボールとセルロイド白の選択 料/500円(当日欠席の場合も後日入金) 申・固/8月25日(火)までに、毛呂山町卓球連盟松田(〒350-0465岩井西1-17-6) ☎・固 295-0624

へ、①住所、②氏名、③連絡先、④種目、⑤性別を記入し郵送(封筒に「卓球試合申込み」と明記)またはファクスで申込み
 ※申込用紙は、特にありません。チームなど複数人がまとめて申し込む場合は、実力順に記入してください。

「ソフトテニス」

初心者教室

誰でも簡単にできる、ソフトテニスの初心者教室を開催します。休日の運動や健康管理に参加しませんか。

■/9月6日(日)、13日(日)、20日(日)、21日(祝)、23日(祝)午前9時〜正午(全5回) 場/川角公園テニスコート 刈/小

「初心者硬式テニス教室」

学3年生以上 料/無料 申・固/8月29日(土)までに、毛呂山町ソフトテニス連盟会長二宮☎・固 294-2055へ申込み

■/9月6日(日)、13日(日)、27日(日)午前9時〜正午(全3回) 場/川角公園テニスコート 刈/町内在住の中学生以上 料/1000円(申込み時に支払い) 持ち物/硬式ラケット、テニスシューズ主催/毛呂山町テニス協会 申・固/8月30日(日)までに、☎・固 295-1201川井へ申込み

「毛呂山町民ゴルフ大会」

町民の親睦と健康増進のため、ゴルフ大会を開催します。ふるつてご参加ください。

■/9月7日(月) 場/鶴ヶ島ゴルフ倶楽部(滝ノ入1724) 刈/町内在住・在勤の人とその関係者(性別および年齢不問) 大会方式/男女別(部門別に表彰、参加者全員に参加賞あり) 競技方法/18ホール新ペリア方式 料/1万3000円(プレー費

1万円、参加費3000円) 定/200人 申/8月15日(土)までに、申込用紙に必要事項を記入し、毛呂山町ゴルフ連盟事務局柘沼(〒350-0461中央3-38-2)へ郵送で申込み

※申込用紙は、大類グラウンド、総合公園体育館、中央公民館、東公民館、リンクスGCに配架しています。
 場/毛呂山町ゴルフ連盟会長大場☎080-3472-7077

第7回「コンパクトカメラ愛好会写真展」

コンパクトカメラ愛好会の写真展を開催します。ぜひ、お越しください。

■/9月11日(金)正午〜午後5時、12日(土)午前9時〜午後5時、13日(日)午前9時〜午後4時 場/中央公民館展示室 固/☎294-6309 小沢

グラウンドゴルフ「クローバー会」会員募集

中高年の皆さん！ グラウンドゴルフをとおして、1日1万歩を歩きましょう。グラ

ウンドゴルフは、初めての人もすぐに見えるパターンゴルフのような個人競技です。心身ともに鍛えられ、ストレス解消にもなります。

クローバー会は現在、60〜80歳代の38人で活動しています。見学、ご参加をお待ちしています。

■/毎週火曜日および木曜日午前9時〜正午(季節によって変更あり) 場/大類グラウンド 料/年額1000円 固/☎080-8718-8226日井または☎294-8226菊池

「トールペイント「ブルーベル」」会員募集

木、ガラス、ブリキ、布などにヨーロッパの伝統技法を用いて絵を描く「トールペイント」を、いっしょに楽しむ仲間を募集しています。

レッスンの見学、体験などお気軽にお問い合わせください。
 ■/第2・4水曜日午前10時〜正午 場/東公民館 講師/利根川直子さん 料/月額2000円 固/☎080-2251-9046中澤

ついにスタート

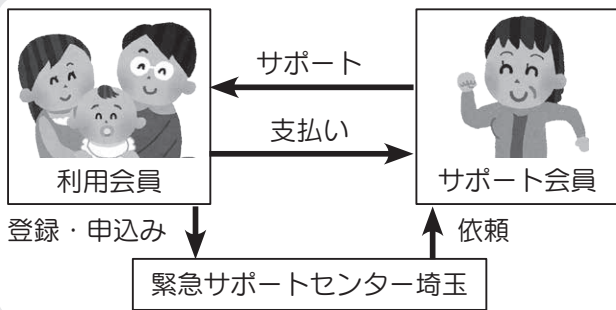
毛呂山町 ファミリー サポート事業



☎ 役場子ども課子育て支援係 ☎ (295)2112 内線139
緊急サポートセンター埼玉 ☎ 048(297)2903

▶ファミリーサポートとは

サポートを受ける人(利用会員)と、サポートする人(サポート会員)が、緊急サポートセンター埼玉の仲介を通じて、有償で地域の子育てを応援する活動です。



▶サポート内容

- ・保育所や幼稚園、学校などへの送迎や、その前後の預かり
- ・病児や病後児の預かりなど

▶利用方法

step1. 会員登録

緊急サポートセンター埼玉 のホームページ
(<http://byoujichoiku.blog.shinobi.jp/>)で会員登録

step2. サポート依頼

利用日時が決まったら、緊急サポートセンター埼玉に電話依頼

予約電話 ☎ 048(297)2903

受付時間 午前7時～午後10時(土・日曜日可)

▶料金表

ファミリーサポート (通常時)

時間	金額
7:00～19:00	1時間あたり 700円
上記以外の時間帯	1時間あたり 900円

緊急サポート (急な依頼、病児の預かり、宿泊)

時間	金額
7:00～19:00	1時間あたり 900円
上記以外の時間帯	1時間あたり 1,100円
宿泊 (18:00～翌9:00)	1泊につき 10,000円

「里親入門講座」

私たちの周りには、やむを得ない事情で、家族と暮らすことの出来ない子どもがいます。様々な背景を持つ子どもたちの家族となり、温かく成長を見守り育ててくれる里親さんを募集しています。

そこで、里親制度への理解を深めるため、講座を開催します。ぜひ、ご参加ください。
 日/9月5日(出)午後2時～4時 場/リックおがわ(小川町大塚55-2) 区/県内在住で里親制度に関心がある

人 内容/①里親養育体験
 談、②里親制度説明、③個別相談 定/先着40人 料/無

料 田・園/川越児童相談所 ☎223-4152

武蔵越生高等学校文化祭「第50回けやき祭」

今年野外ステージも登場! 誰でも楽しめる文化祭です。ぜひ、お越しください。

日/9月12日(出)午前10時～午後3時、13日(出)午前9時～午後3時 場/武蔵越生高等学校 区/武蔵越生高等学校 ☎292-3245

川越女子高等学校文化祭「紫苑祭」

日/9月12日(出)午前11時～午後4時、13日(出)午前9時30分～午後4時(入場は午後3時30分まで) 場/川越女子高等学校 区/紫苑祭実行委員会 ☎222-3511

「ウエスタ川越矯正展」

日/9月12日(出)、13日(出)午前10時～午後4時 場/ウエスタ川越(駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください) 内容/矯正

毛呂山特別支援学校「学校公開」

日/9月15日(出)午前9時30分～正午 場/毛呂山特別支援学校(川角1024-1、駐車場有り) 区/入学・転学

を考えている人、特別支援教育に興味のある人、教育関係者など 内容/学校説明、授

行政の紹介パネルや居室模型の展示、全国刑務所作業作品の展示販売、地域協賛店による販売、ステージイベントなど 区/川越少年刑務所 ☎242-0226

8月は経済産業省主唱の 電気使用安全月間です



関東電気保安協会

<http://www.kdh.or.jp/>



ほくは安全エレちゃん

業見学など 区/埼玉県立毛呂山特別支援学校 ☎294-7200

子ども広場

子どもや親子で参加できるイベント、子育て支援情報、健康診断などをご案内します！

旭台保育園 ☎(294)0857

名称	日程	時間	対象	内容
園庭開放	9月 7日(月)	10:00 ～ 11:00	未就学児の親子	園庭での自由遊び（天候によっては室内で遊びます）

ゆずの里保育園 ☎(294)6066

名称	日程	時間	対象	内容
ふれあい保育	9月 7日(月)	10:00 ～ 11:00	未就学児の親子	乳児組の園児といっしょに遊びます 場 / 遊戯室など 定 / 先着 10 組 申 / ゆずの里保育園（電話可）

図書館 ☎(295)1015 8月の休館日：毎週月曜日

名称	日程	時間	対象	内容
子ども映画会 「アイス・エイジ3」	8月 8日(土)	14:00 ～ 15:30	小学生以下	ナマケモノのシドは、ティラノザウルスの卵を発見。拾ってきて育てようとするが…!? 場 / 2 階視聴覚室 定 / 先着 50 人
おはなしポック	8月 4日(火) 8月 11日(火) 8月 25日(火)	11:00 ～ 11:30	0 歳～ 3 歳児と保護者	わらべうた、手あそび、絵本の読み聞かせ、紙芝居など 場 / 1 階おはなしコーナー
おはなしのクレヨン おはなし会 ぼうけんにいこう!	8月 22日(土)	14:00 ～ 14:30	3 歳～小学生 ※未就学児は保護者同伴	おはなし「ふしぎなたいこ」など。大人もどうぞ 場 / 2 階視聴覚室

児童館 ☎(295)4111 8月の休館日：毎週日・月曜日

名称	日程	時間	対象	内容
ドキドキ 夜の児童館	8月 28日(金)	18:00 ～ 20:00	小学生 ※要保護者送迎	カレー作り、きもだめしゲーム 定 / 先着 20 人 申 / 8 月 11 日(火)～ 25 日(火)に児童館へ直接申込み ※持ち物は申込み時に伝えます
父親クラブ 竹筒を使って 炭火で炊飯	9月 12日(土)	9:30 ～ 11:30	幼児・小学生とお父さん	料 / 無料 定 / 先着 10 組または 20 人 持ち物 / お米、軍手（のこぎり、のみがあればお持ちください） 申 / 8 月 25 日(火)～ 9 月 8 日(火)に児童館へ直接申込み

保健センター ☎(294)5511

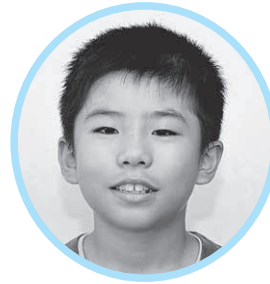
名称	日程	時間	対象	内容
4 か月児健診	9月 1日(火)	13:30 から	H27. 4 生	※対象者には事前に通知します
10 か月児健診	9月 3日(木)		H26.10 生	
1 歳 6 か月児健診	9月 8日(火)		H26. 2 生	
3 歳児健診	9月 9日(水)		H24. 3 生	
2 歳児歯科健診	9月 10日(木)	午前	H25.2 ～ 3 生	歯科健診、歯磨き指導、フッ素塗布、栄養相談 ※対象者には事前に通知します
育児・離乳食相談	9月 16日(水)	13:30 から	乳幼児と保護者	身体測定、育児相談、離乳食教室 申 / 8 月 3 日(月)から保健センターで受付（電話可）



4年 岩川 良生くん



「おひさまがわらっているよ」



3年 中澤 巧明くん



「天空りゅう」



1年 神場 彩音さん



「かみながゆうれい」

保健センターだより

保健センター ☎(294)5511

「ソーシャルクラブ」参加者募集

精神に障害のある人が、グループでのレクなどを通じて、気分転換や生活リズムの調整、対人関係の向上、そして社会復帰を目指しているクラブです。

対 町内在住の統合失調症の人で、①～③に該当する人

- ①定期的な通院・服薬ができ、主治医の許可がある
- ②回復に向けた意欲がある
- ③グループ活動のルールが守れる

日 木曜日の午前中（月2回程度）

内容 スポーツ、話し合い、調理実習など

料 参加費無料。ただし、交通費、材料費などの実費負担あり

申 随時受付（電話可）

乳がん・子宮頸がん検診^{けい}（2年度に1回受診）

日 9月15日（火）午前・午後 場 保健センター

対 乳がん/40歳以上、子宮頸がん/20歳以上

料 乳がん/600円、子宮頸がん/500円

※クーポン券がある人および生活保護世帯の人は無料。生活保護世帯の人は申込み時に申し出のうえ、当日印鑑と受給者証を持参してください。

定 先着120人 申 8月5日（水）から（電話可）

※検診中、お子さんの保育もあります。

※希望者に簡易骨密度測定を実施します（無料）。

こころの健康相談 ※予約制

日 9月2日（水）午後

場 保健センター

対 こころの健康に関する悩みを抱えている人や家族

相談例 「最近、よく眠れない」、「気持ちが不安定で、辛い」、「お酒やギャンブルで家族に迷惑をかけているのにやめられない」、「家族の様子がいつもと違う。どうしてあげたらいいか」など

料 無料 定 先着3組

申 8月4日（火）から（電話可）

※申込み時に、相談の内容を確認します。

9月の在宅当番医（午前9時～正午）

日にち	医療機関	専科	住所	電話
9/21（祝）	かあいファミリークリニック	内科・外科	越生町上野1025	299-6222
9/22（祝）	市川医院	内科・小児科	越生町越生981	292-3011
9/23（祝）	初野医院	内科	長瀬718	294-7713

埼玉医科大学病院（毛呂本郷38 ☎(276)1465）は、救急部が曜日・祝日を問わず救急患者を受け入れています。

9月の行事カレンダー

毛呂山町役場 ☎(295) 2112

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
		<ul style="list-style-type: none"> おはなしポッケ 場 図書館 	<ul style="list-style-type: none"> 心の健康相談 場 保健センター→P21 人間西障害者相談支援センター出張相談会 場 役場→P22 びよんびよん広場 場 児童館 	<ul style="list-style-type: none"> 手話講習会 場 ウィズもろやま 	<ul style="list-style-type: none"> 介護サポーター養成講座 場 東公民館 	
6	7	8	9	10	11	12
<ul style="list-style-type: none"> 芸能発表会 場 ウィズもろやま→P16 10月分総合公園予約日 場 総合公園 	<ul style="list-style-type: none"> 園庭開放 場 旭台保育園→P20 ふれあい保育 場 ゆずの里保育園→P20 	<ul style="list-style-type: none"> 法律相談(弁護士) 場 役場→P22 成人健康相談 場 保健センター→P22 おはなしポッケ 場 図書館 10月分体育施設調整会議 場 総合公園 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢運転者再教育 場 越生自動車学校→P14 読み聞かせボランティア講座 場 図書館→P14 びよんびよん広場 場 児童館 	<ul style="list-style-type: none"> 人権・行政相談 場 役場→P22 手話講習会 場 ウィズもろやま 	<ul style="list-style-type: none"> 介護サポーター養成講座 場 東公民館 	<ul style="list-style-type: none"> 父親クラブ 場 児童館→P20 子ども映画会 場 図書館 大人の映画会 場 図書館
13	14	15	16	17	18	19
<ul style="list-style-type: none"> 防災訓練 場 前久保中央公園 トレーニング機器説明会 場 総合公園 		<ul style="list-style-type: none"> 乳子宮頸がん検診 場 保健センター→P21 	<ul style="list-style-type: none"> 法律相談(行政書士) 場 役場→P22 成人健康相談 場 役場→P22 びよんびよん広場 場 児童館 	<ul style="list-style-type: none"> もの忘れ相談会&オレンジカフェ 場 中央公民館→P22 手話講習会 場 ウィズもろやま 	<ul style="list-style-type: none"> 介護サポーター養成講座 場 東公民館 	<ul style="list-style-type: none"> 宝さがし 場 児童館
20	21	22	23	24	25	26
<ul style="list-style-type: none"> 上級救命講習 場 消防署→P14 <p>ウィズもろやま臨時休館</p>	敬老の日	国民の休日	秋分の日			
<ul style="list-style-type: none"> おはなしポッケ 場 図書館 	<ul style="list-style-type: none"> おはなしポッケ 場 図書館 	<ul style="list-style-type: none"> おはなしポッケ 場 図書館 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢運転者再教育 場 越生自動車学校→P14 	<ul style="list-style-type: none"> 手話講習会 場 ウィズもろやま 	<ul style="list-style-type: none"> 介護サポーター養成講座 場 東公民館 	<ul style="list-style-type: none"> おはなし会 場 図書館
27	28	29	30	施設のお休みマーク 場=場所 ◎ 図書館 ◎ 歴史民俗資料館 ◎ 児童館 ◎ 町内体育施設(総合公園体育館・グラウンド・テニスコート、大類グラウンド、ソフトボールパーク、川角公園、西戸・川角・岩井・目白台各グラウンド、弓道場)		
<ul style="list-style-type: none"> 休日納税相談、納入窓口 場 役場 手島圭三さん講演会 場 図書館 	<ul style="list-style-type: none"> 法律相談(弁護士) 場 役場→P22 女性向け就職支援セミナー 場 子育て支援センター 		<ul style="list-style-type: none"> びよんびよん広場 場 児童館 			

9月の相談コーナー

法律相談 土地家屋、交通事故、借金や相続など

- 【弁護士】(要予約)
日 9月 8日(火)、28日(月) 13:30～16:00
- 【行政書士】
日 9月 16日(水) 10:00～15:00
場 役場会議室
申・問 役場総務課自治振興係 ☎内線 313

人権・行政相談 人権問題、行政に関する苦情など

- 日 9月 10日(木) 13:30～16:00
場 役場会議室 問 役場総務課自治振興係 ☎内線 313

成人健康相談 心と体について

- 日 9月 8日(火) 9:00～12:00 場 保健センター
- 日 9月 16日(水) 9:30～11:30 場 役場町民ホール
- 【電話相談】
日 平日 9:00～17:00
問 保健センター ☎(294)5511

人間西障害者相談支援センター出張相談

- 障害者の生活上の諸問題
日 9月 2日(水) 10:00～12:00 場 役場相談室
対 障害(身体、知的、精神)のある人やその家族
問 役場福祉課障害福祉係 ☎内線 117、☎(295)2126

もの忘れ相談会 もの忘れや認知症に関する相談

- 日 9月 17日(木) 10:00～12:00 (要予約)
場 中央公民館
対 もの忘れや認知症について不安がある人や家族
申・問 地域包括支援センター(役場高齢者支援課内) ☎内線 115
※同じ日時に、中央公民館内「喫茶ゆず」で認知症の人や家族などが交流する『オレンジカフェ』を開催します。

心配ごと相談 生活上の悩み、困りごとなど

- 日 毎週水曜日 10:00～12:00
場 ウィズもろやま 問 社会福祉協議会 ☎(295)3111

生活困窮者の自立支援相談

- 日 平日 8:30～17:00 場 ウィズもろやま
対 生活に困窮している人(生活保護受給者は除く)
問 埼玉県社会福祉協議会アスポート相談支援センター
埼玉西部毛呂山出張所 ☎080(2274)1445

教育相談 不登校、いじめ、しつけなど

- 日 月～金曜日(祝日を除く) 10:00～16:30
場 教育センター ☎(295)2525 ※電話相談可

消費生活相談 消費生活コンサルタントによる相談

- 日 毎週火曜日 10:00～15:00 場 役場相談室
問 役場産業振興課商工観光係 ☎内線 171



役場からのお知らせ

■毎週水曜日は、税務課・住民課・子ども課・高齢者支援課・福祉課・水道課で、午後7時まで窓口業務を行っています。

■広報もろやまは、町内の公共機関および駅などに置いてあるほか、役場ホームページや、スマートフォン向けアプリ「i広報紙」(右QRコード)からも閲覧できます。



- 税金・保険料は期限内に忘れずに納めましょう。
- 8月の納期(8月31日納期限)
- | | |
|------------|----|
| 町県民税 | 2期 |
| 国民健康保険税 | 2期 |
| 介護保険料 | 3期 |
| 後期高齢者医療保険料 | 2期 |

人の動き

人口	35,080人(-35人)
男	17,491人(-19人)
女	17,589人(-16人)
世帯	15,743戸(-8戸)

※平成27年7月1日現在
※(カッコ)内は前月比

図書館

今月のオススメの一冊!

『黎明の炎~毛呂山の志士 剣禅・小室友次郎』
金井未来男/著 さきたま出版会/出版

「明治期、列強の国々が中国大陸の利権を争う時代に、壮大な志を持ち武州川角の地を甦った若者がいた。犬養毅らと交流し、革命家・孫文を支援するべく拳銃を自ら考案した志士、小室友次郎の破天荒な人生を描いた1冊」



編集後記

特集で戦争を体験した人々取材させていただきました。聞く話のほとんどが、辛い話と苦しかった話。戦争体験は、話す方も聞く方も辛い事だからこそ、耳をそらしてはいけないのだと改めて感じました。(1)

もろ丸くんのコーナー、いつも見ているよ！もろ丸くんは、好きな子はいますか？それと今何かハマっているものはありますか？

(毛呂山小学校S・Yさん)

いつもぼくのコーナーを見つめてありがとう！ぼくは、毛呂山町に住むみんなや、ぼくを応援してくれるみんなのことが大好きだよ☆



最近ハマっているのは、ぼくのテーマソング「ぼくが愛するゆずの里」のダンス練習だよ！町のYouTubeチャンネルに動画があるから、Sちゃんも踊ってみてね！もっと練習して上手になるのが目標なんだ！いつかお友達といっしょに踊って動画を作りたいな☆

ぼくや役場へのお便りを募集しよう！郵送、メール、ファクスなどで送ってね。図書館と児童館には専用のポストがあるよ！お返事はこのコーナーでするからね！

あて先 〒350-0493 中央2-1-1 毛呂山町役場秘書広報課「もろ丸くんといっしょ」宛
FAX 2695-0771、E hisyo@town.moroyama.lg.jp

山根荘趣味の会等 8月の定例行事予定

休館日	1日 2日 8日 9日 15日 16日 22日 23日 29日 30日	手芸の会	12日 26日
声を出す会	5日 19日	カラオケ同好会	3日 17日 厚年カラオケ/28日
民謡同好会	10日 24日	吟友会	12日 26日
俳句の会	14日 28日 【季語/秋畧し(あきあつし) 西瓜(すいか)】	書道の会	12日 26日
		舞わかば会	12日 26日
		FDカトリア	14日 28日
囲碁・将棋の会	5日 7日 12日 14日 19日 21日 26日 28日	健康体操(3B体操)	21日
		押し花の会	3日 10日
お茶の会	7日 21日	桜扇の会	14日 24日
ダンス同好会	7日 21日	PCクラブ	3日 17日
三味線・民謡の会	6日 13日	光華の会	5日 19日

※都合により変更する場合があります。趣味の会に入会を希望する人は、老人福祉センター山根荘☎(294)5545にご連絡ください。

リサイクル情報

●ゆずりたい物

- 女性用運動靴(23.5EE)(新品・相談)・寝袋(夏用、冬用)、飯ごう、なべのセット、カラオケのテープ(中古・無料)・ルームサイクル(中古・相談)・オムツLサイズ44枚入(新品・相談)・ソフトすのこ(50×83cm)(新品・相談)・男性用ゴルフクラブ(ドライバー、スプーン)(中古・相談)・男性用ゴルフクラブ(パター×2)(中古・無料)・菜の花の種(無料)

●ゆずってほしい物

- 可搬式段差スロープ一式(無料)・草刈機(相談)・一輪車(畑用)(相談)・農機具用倉庫(相談)・ダイニングセット・ソファ・テレビ台(相談)

※紹介したい品物があるときや、交渉が成立したときにご連絡ください。(掲載期間/3か月)

申・問 役場産業振興課商工観光係☎049(295)2112 内線173

わだいの特選ピックアップ

蓮

毛呂山町観光協会「ゆず娘撮影会」 あてすがた の美に 負けず劣らぬ 艶姿

7月12日、総合公園花はす広場で、「ゆず娘撮影会」を開催しました。今年で2回目のこの撮影会には、町内外から多くのカメラマンが訪れ、熱心にシャッターを切っていました。

モデルのゆず娘は、昨年の産業まつりで選ばれた5代目。浴衣姿で撮影にのぞんだ3人は、蓮やボランティアの皆さんが作った飾りの前で、笑顔でモデルを務めました。



徒然歳時記

花火



8月1日は「花火の日」です。夏の風物詩として、欠かせない花火。火薬に混ぜられた金属の化学反応で、炎に彩やかな色を浮かび上がらせます。

現在のように花火大会が行われるようになったのは、江戸時代といえます。当時から続いている隅田川の花火大会は特に有名です。そこで活躍したのが、「玉屋」と「鍵屋」の2軒の花火師でした。その名残りで、今でも花火が上がると「た～まや～」とか「か～ぎや～」といった掛け声が掛けられているそうです。

今年も8月29日に「サマーフェスティバルもろやま」が開催されます。ぜひ皆さんで、毛呂山町の夏の風物詩を楽しんでください。

わがやのアイドル



はるか
加藤 逢華ちゃん (2歳9か月)

おままごとが大好きで、ママのお手伝いをたくさんしてくれるね。来年から幼稚園生になるけれど、これからも自分の考えをしっかりとって、元気に育ってね。

申・問 役場秘書広報課広報広聴係 ☎内線 332